

反 (?) ディスカバリー論

国立情報学研究所

大向 一輝

@i2k

2013年3月8日
NACSIS Webcat 終了まで
あと215日

CiNii 大学図書館の
本をさがす
Books

乗り換えキャンペーン中

ディスカバリーの論点

- 何を提供するのか
 - ワンストップサービス？
 - ウェブスケール≠ウェブ
- 誰が発見を担保するのか
 - 図書館？プラットフォーム提供者？
- スケーラビリティ・サステナビリティ
 - すべての大学が個別に導入する可能性は？
 - ベンダーロックインの可能性は？

CiNiiの未来

- いくつかのシナリオ
 - 完全撤退
 - データプロバイダー
 - 現状維持
 - ナショナルディスクバリー
- 大学共同利用機関の方向性を決めるのは大学

ディスカバリーの構成要素

ユーザ

アクセスレイヤー

認証

所蔵

契約

書誌レイヤー

図書
書誌

記事書誌

雑誌書誌

EBook
書誌

記事書誌

EJ書誌

ディスカバリーの構成要素

ユーザ

アクセスレイヤー

CiNii認証 / 学認

NACSIS所蔵

ERDB契約

書誌レイヤー

NACSIS
書誌

CiNii書誌

NACSIS書誌

EBook
書誌

CiNii書誌

ERDB書誌

大学図書館のアセット

- いまあるもの
 - NACSIS-CAT（和洋図書・所蔵）
 - ERDB（国内海外タイトル・契約）
 - CiNii（国内記事・認証）
- 足りないもの
 - 海外書誌・EBook
- どう使う？どう入手する？
- コストと自由度

ディスカバリーの論点（再）

- クラウド化と分権化のはざまで
 - 個別最適と全体最適
 - 資源共有・コスト共有の意義
 - 展望予測とロードマップ
- スケーラビリティ・サステナビリティが担保される仕組みを